

はじめに

わたしたち三人が執筆に参加した前作『中国語への道—近きより遠きへ—』の初版から十年、その改訂版からも5年、語学教育をとりまく環境も変化し、従来のテキストでは授業がしにくいところも大学などでは増えてきました。そこで前作の会話も講読もやる、という基本的な考えを分冊という形で活かして『初級中国語 会話編 自分のことばで話す中国語』『初級中国語 講読編 自分のことばで表現する中国語』という二冊のテキストを作ることになりました。

前作『中国語への道』のスタートを振り返ってみます。近代の外国人による外国人のための中国語教科書の最高峰といわれるイギリス人トーマス・フランシス・ウェードの『語言自邇集』という伝説的な一冊がありますが、わたしたちはそこに一步でも近づきたいという気持ちで儒教の経書『中庸』の一節「君子の道は、たとえば遠きに行くは必ず邇き自りするが如く、たとえば高きに登るは必ず卑き自りするが如し。」から「—近きより遠きへ—」という副題をつけました。また、第二次世界大戦前の上海には東亜同文書院大学という中国をフィールドに活躍する人材の育成を目的とした「日本の」大学があって、中国語の学習には『華語萃編』という非常に大部なテキストが使われていました。いまの大学生と変わらない年齢の日本人が実際にそうしたテキストで勉強した歴史があることも、中国語を学習する皆さんには知っておいて欲しいと思います。

前作は各課に会話文と読書の短文がある欲張りな構成でした。本テキストはコンパクトさを目指して分冊はしましたが、質と量が将来的な評価にも耐えうるようなテキストを、という考えは変えていません。というのも、中国語は日本語と同じく漢字を使用する言語ゆえに、取っ付き易い外国語ではあるけれども、決して易しい外国語ではなく、ゴール迄に要する努力は外の外国語と同じだからです。ただ取っ付き易さを活かさない手はありませんから、随所で学習者が興味を保てるような工夫はしています。

近代にまでさかのぼらずとも、三人の著者が学んだ時代と現在とでは日本での「中国語」あるいは「中国語学習」を取り巻く環境も随分と変わっています。当時は国内ではまだまだ中国のひとは珍しく、学習者の中国語学習の動機も「中国を知りたい」に直結していました。それが今では国内で中国のひとと交流できる機会のあることが当たり前になり、中国でも雑誌『知日』や『在日本』の人気に象徴されるように、自分の視点で日本を知りたい、もっと日本を体験したいというひとが飛躍的に増えています。中国語をやるのならまず中国のことを理解すべきという考えかたもあるでしょうが、すぐに国内で中国語でのコミュニケーションの機会があるならば、まずはそこからスタートして、そのさきの「中国を知りたい」につなげ、さらには中国にも出かけて自分自身の目で見た中国理解につなげるのも一つのあり方ではないかと思います。

それには自分の考えを中国語で表現する発信と、中国人が中国語で考えたり話したりすることを理解する受信の両方が必須です。学習者にはどちらか一方ではなくて、中国語で書かれたり、話されたりしたことを理解できる能力と、自分の考えたことを中国語で発信できる能力を同時に身につけるスタンスで勉強して欲しいと思うのです。

本テキストは、まず発音編3課と、数の表現を学ぶ1課、そこから会話或は講読の本文と文法ポイ

ント、練習問題からなる本文編の10課からなる全14課という構成です。本書の特徴は、各課の学習を通して「なにを表現できるようになるか」という目標を設定したこと、本文とポイントの学習事項をたしかめる検定スタイルの練習問題をつけたこと、さらに巻末に実際のコミュニケーションを想定した会話や自己紹介ユニットをそなえた実践的なドリルもつけたことです。練習問題やドリルは本文と自由に組み合わせて、各自のスタイルで学習できるようレイアウトしています。また、会話編、講読編を併用するとより効果的な学習ができるように内容はリンクさせています。

本書のサブタイトル「自分のことばで」には、将来中国語を話したり使ったりすることのできる日本人が少しでも増えてほしいという願いを込めています。どの言語であれ、自分の気持ちや考えのないことばはひとに届かないでしょう。ひとに届くことばを発するためには、自分のなかにことばがなくはなりません。「自分のことばで」話し、表現するために、できるだけたくさんの「ことば…中国語」を蓄えてください。

本書は金星堂の川井義大さんの全面的なサポートのもとに完成しました。ここに感謝の気持ちを表します。

このテキストを授業で使用くださる先生方には内容について忌憚りの無いご批判をお願いすると同時に、学習者の皆さんには、このテキストを通して中国語の基礎をしっかり身につけてもらえることと期待しています。

2016年9月 著者

本テキストには、単語表の語に品詞を付記しています。文法の理解に役立てていただければ幸いです。『現代漢語詞典第6版』を基準に、日本で現在用いられている中国語辞書の記述も参考にしています。

【本テキストの品詞名表示法】


名	名詞	助動	助動詞	量	量詞	動	動詞	助	助詞
感	感嘆詞	形	形容詞	介	介詞	数	数詞	副	副詞
接	接続詞	接辞	接頭辞・接尾辞	代	代名詞（人称・指示・疑問）				



音声ファイル無料ダウンロード



<http://www.kinsei-do.co.jp/download/0729>

この教科書で  DL 00 の表示がある箇所の音声は、上記 URL または QR コードにて無料でダウンロードできます。自習用音声としてご活用ください。

- ▶ PC からのダウンロードをお勧めします。スマートフォンなどでダウンロードされる場合は、ダウンロード前に「解凍アプリ」をインストールしてください。
- ▶ URL は、検索ボックスではなくアドレスバー (URL 表示覧) に入力してください。
- ▶ お使いのネットワーク環境によっては、ダウンロードできない場合があります。

 CD 00 左記の表示がある箇所の音声は、教室用 CD に収録されています。

● ● 目 次 ● ●

第 1 課	はじめの一步————— 6 発音編 1 — 声調と韻母(母音)	声調 中国語の音節 韻母 1 (単母音) 韻母 2 (複母音)
第 2 課	つぎの一步————— 8 発音編 2 — 声母(子音)と鼻母音	声母 1 (唇音・舌尖音・舌根音) 声母 2 (舌面音・そり舌音・舌齒音) 韻母 3 (鼻母音)
第 3 課	そのつぎの一步————— 10 発音編 3 — 軽声と声調変化	軽声 “不”と“一”の声調変化 第 3 声の連続 r 化
第 4 課	さらなる一步————— 12 — 数の言い方と数を使う表現	基本の数 年齢 値段 時刻 日付 曜日
第 5 課	我喝咖啡。————— 14	1 代名詞————— 16 2 「～は…である」の“是” 3 疑問文 1 疑問詞疑問文 “什么” “谁” 4 主語 + 動詞(述語) + 目的語
第 6 課	我也姓林。————— 18	1 疑問文 2 “呢”を使った省略疑問文————— 20 2 副詞 “也” “不” “都” と文中の位置 3 疑問文 3 “吗” 4 疑問文 4 推測を表す “吧”
第 7 課	你家在哪儿? ————— 22	1 場所を表す代名詞————— 24 2 “的”の省略 3 疑問文 5 選択疑問文 4 形容詞述語文

<p>第 8 課 我有一个姐姐。 ————— 26</p>	<p>1 疑問文 6 反復疑問文 ————— 28</p> <p>2 量詞</p> <p>3 名詞述語文</p> <p>4 比較文</p>
<p>第 9 課 你家离学校远吗？ ————— 30</p>	<p>1 介詞“离”“从”“到” ————— 32</p> <p>2 時刻（時点）と文中での位置</p> <p>3 時間の長さ（時量）と文中での位置</p> <p>4 連動文 主語 + 動詞 1+ 動詞 2</p>
<p>第 10 課 你在哪儿打工？ ————— 34</p>	<p>1 介詞“在” ————— 36</p> <p>2 二重目的語をとる文</p> <p>3 数量補語</p> <p>4 所在と存在を表す表現“有”“在”</p> <p>5 助動詞 願望を表す“想”</p>
<p>第 11 課 我昨天买了一本《关西漫步》。 — 38</p>	<p>1 “了”1 動作の完了・実現 ————— 40</p> <p>2 結果補語</p> <p>3 動詞の重ね型</p> <p>4 進行を表す表現</p> <p>5 経験 動詞 + “过”</p>
<p>第 12 課 你会游泳吗？ ————— 42</p>	<p>1 方位詞 場所をあらわす表現 ————— 44</p> <p>2 持続を表す助詞“着”</p> <p>3 助動詞 習得の“会”、能力の“能”、許可の“可以”</p> <p>4 “了”2 文末で変化を表す</p> <p>5 修飾語と被修飾語をつなぐ“的”</p>
<p>第 13 課 我胃口很大。 ————— 46</p>	<p>1 介詞“把” ————— 48</p> <p>2 方向補語</p> <p>3 主述述語文</p> <p>4 使役動詞“让”</p> <p>5 可能補語</p>
<p>第 14 課 你去得太晚了吧。 ————— 50</p>	<p>1 受け身 ————— 52</p> <p>2 様態補語</p> <p>3 “(是)~的”</p> <p>4 近接未来表現</p> <p>5 副詞“又”“再”</p>

第五课

Dì wǔ kè

我 喝 咖啡。

Wǒ hē kāfēi.



目標

1. 「これは何ですか」とたずねることができる。
2. 自分が何を食べたり飲んだりするのかを伝えたり、たずねたりできる。

単語表

DL 36

CD 1-36

	中国語	ピンイン		中国語	ピンイン	
本文						
1	这	zhè	代	她们	tāmen	代
			これ, それ			彼女ら
2	是	shì	動	哪	nǎ	代
			～は…である			どれ
3	什么	shénme	代	老师	lǎoshī	名
			何			(学校の) 先生
4	乌龙茶	wūlóngchá	名	不	bù (第4声の前ではbú)	副
			ウーロン茶			～しない, ～でない
5	那	nà	代	学生	xuésheng	名
			あれ, それ			学生
6	咖啡	kāfēi	名	手机	shǒujī	名
			コーヒー			携帯電話
7	你	nǐ	代	谁	shéi	代
			あなた			だれ, どなた
8	喝	hē	動	医生	yīshēng	名
			飲む			医者
9	我	wǒ	代	吃	chī	動
			わたし			食べる
ポイント				炒饭	chǎofàn	名
10	我们	wǒmen	代			チャーハン
			わたしたち	去	qù	動
11	您	nín	代			行く
			あなた(敬語)	学校	xuéxiào	名
12	你们	nǐmen	代			学校
			あなたたち, あなたがた	买	mǎi	動
13	他	tā	代			買う
			彼			
14	她	tā	代			
			彼女			
15	他们	tāmen	代			
			彼ら			

知り合ったばかりの林玲（Lin Ling、リンリン）さんと林剛（Lin Gang、はやし こう）さんは、大学内のカフェで何か飲みながら話をすることにしました。

林玲： 这 是 什么？
Zhè shì shénme?

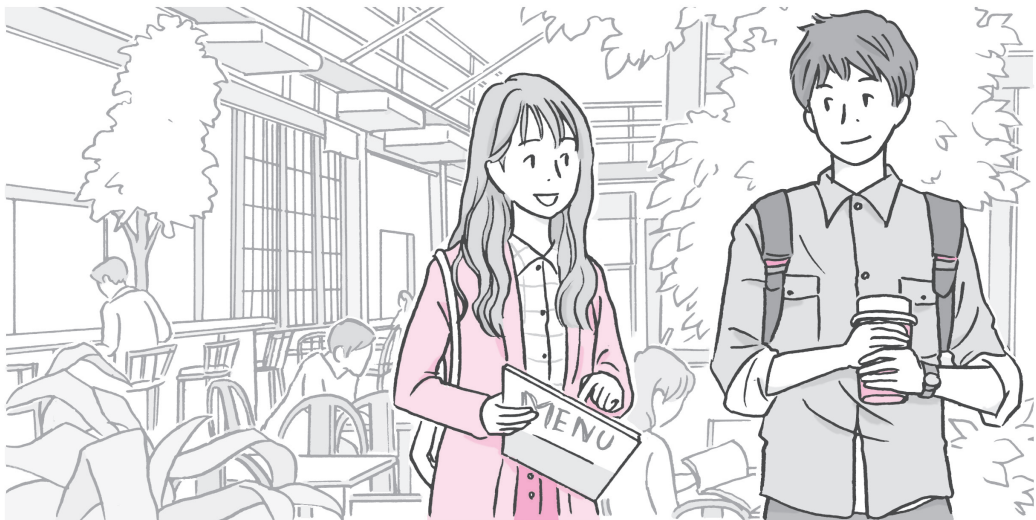
林刚： 这 是 乌龙茶。
Zhè shì wūlóngchá.

林玲： 那 是 什么？
Nà shì shénme?

林刚： 那 是 咖啡。
Nà shì kāfēi.

林玲： 你 喝 什么？
Nǐ hē shénme?

林刚： 我 喝 咖啡。
Wǒ hē kāfēi.





1 代名詞

(1) 人称代名詞

第一人称 我 wǒ 我们 wǒmen
 第二人称 你 nǐ 您 nín 你们 nǐmen
 第三人称 他 / 她 tā 他们 / 她们 tāmen

(2) 指示代名詞

	こ	そ	あ	ど
近	这	←————→	那 远	哪
	zhè		nà	nǎ

2 「～は…である」の“是” A“是”B 「AはBだ」↔A“不是”B 「AはBではない」

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 我是老师。
Wǒ shì lǎoshī. | 2. 我不是老师。
Wǒ bú shì lǎoshī. |
| 3. 他们是学生。
Tāmen shì xuésheng. | 4. 他们不是学生。
Tāmen bú shì xuésheng. |
| 5. 这是手机。
Zhè shì shǒujī. | 6. 这不是手机。
Zhè bú shì shǒujī. |

3 疑問文 1 —— 疑問詞疑問文 なに“什么”・だれ“谁” ♡ 「どこ」は第7課

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 1. 这是什么？
Zhè shì shénme? | 2. 那是什么？
Nà shì shénme? |
| 3. 她是谁？
Tā shì shéi? | 4. 谁是医生？
Shéi shì yīshēng? |

4 主語＋動詞（述語）＋目的語 ↔ 否定形“不”＋動詞

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 我吃炒饭。
Wǒ chī chǎofàn. | 2. 他们去学校。
Tāmen qù xuéxiào. |
| 3. 他们不喝咖啡。
Tāmen bù hē kāfēi. | 4. 你买什么？
Nǐ mǎi shénme? |

**1** 音声を聞いてピンインと中国語（簡体字）を書き、日本語に訳しましょう。

DL 39

CD 1-39

ピンイン

中国語

日本語

- ① _____
- ② _____

2 日本語の意味になるように中国語を並べ替えましょう。

① 彼はウーロン茶を飲みます。

(喝 他 乌龙茶)。
hē tā wūlóngchá

→ _____

② 彼はだれですか。

(他 谁 是) ?
tā shéi shì

→ _____

3 日本語にしたがって、空欄をうめましょう。

① これはコーヒーです。

() () 咖啡。
kāfēi.

② これは携帯電話ではありません。

这 () () 手机。
Zhè shǒujī.

4 日本語の意味になる中国語文を作りましょう。

① わたしはコーヒーを飲みます。 → _____

② あなたは何を食べますか。 → _____

5 音声を聞き、日本語の意味に合う中国語を選びましょう。

DL 40

CD 1-40

(1) これは何ですか。

- ① ② ③ ④

(2) わたしはコーヒーを飲みます。

- ① ② ③ ④



月

日

学籍番号

名前

1 次の中国語の正しいピンイン表記を選びましょう。

1. 炒饭 ① shǎofàn ② chǎofàn ③ shāofàng ④ chāofàng
 2. 老师 ① rǎoshī ② láoxī ③ rǎoxī ④ lǎoshī
 3. 什么 ① shénme ② xínma ③ xíngma ④ shēngme
 4. 咖啡 ① cāhēi ② kāfēi ③ cǎfēi ④ kāhēi

2 次の単語を発音して覚えましょう。



CD 2-26

- 水 shuǐ 名水 香蕉 xiāngjiāo 名バナナ
 红茶 hóngchá 名紅茶 酸奶 suānnǎi 名ヨーグルト
 面包 miànbāo 名パン 酱汤 jiàngtāng 名味噌汁
 米饭 mǐfàn 名(米の)ご飯 牛奶 niúniǎi 名牛乳
 苹果 píngguǒ 名りんご 矿泉水 kuàngquánshuǐ 名ミネラルウォーター

3 音声を聞いて単語の意味として、正しいものを選びましょう。



CD 2-27

1. ① 紅茶 ② ウーロン茶 ③ コーヒー
 2. ① ご飯 ② パン ③ りんご
 3. ① バナナ ② 味噌汁 ③ ヨーグルト
 4. ① 飲む ② 食べる ③ 買う

4 音声を聞いて、空欄をうめ、さらに日本語に訳しましょう。



CD 2-28

1. 你吃()? → _____
 Nǐ chī ?
2. 她()红茶。 → _____
 Tā hóngchá.
3. 我()面包。 → _____
 Wǒ miànbāo.
4. 她()()? → _____
 Tā ?

5 イラストに描かれている場面を、第5課の本文、ポイント、練習問題、ドリルで学んだ語句を用いて説明しましょう。

1



2



3



6 本文、ポイント、練習問題、ドリルで学習した語句を用い、各 Step の説明をヒントに、言ってみましょう。

テーマ：食事

1. 自分が何を食べるかを言い、隣の人に何を食べるか尋ねましょう。

Step. 1 我 吃 _____。(食べ物)
Wǒ chī _____.

Step. 2 你 吃 什么?
Nǐ chī shénme?

2. 自分が何を飲むかを言い、隣の人に何を飲むかを尋ねましょう。

Step. 1 我 喝 _____。(飲み物)
Wǒ hē _____.

Step. 2 你 喝 什么?
Nǐ hē shénme?